



香川大学
教育・学生支援機構

英語教育フォーラム

「小・中・高等学校の英語教育と第二言語習得研究の関連」

於：宮城教育大学

日時：2012年12月8日（土） 13:00 ～ 17:00

英語学習におけるアウトプットの役割

香川大学 教育・学生支援機構

大学教育開発センター

岩中 貴裕

e-mail: tiwanaka@cc.kagawa-u.ac.jp



1. アウトプットの機能
2. アウトプット・インプット活動
3. 学習者のアウトプットプロセス
4. 望ましいアウトプット活動
5. まとめ



the Output Hypothesis

three functions of output in L2 learning

(Swain, 1995)

1. 気づき機能
2. 仮説形成・検証機能
3. メタ言語的機能

アウトプットの機能

1. 気づき機能

伝えたい意味内容を言語化（英語で表現）できない（noticing a hole）



は英語でどういうんだらう？



2. 仮説形成・検証機能

既存知識を用いて言語的実現を達成する(仮説形成)

実際に使用してその言語的実現が正しいかどうかを検証する(仮説検証)

アウトプットの機能

2. 仮説形成・検証機能

私は



を飼っています。

I have a **piggy mouse**. (岩井, 2000, p. 2.)

使うことによって検証 (guinea pig)



3. メタ言語的機能

Producing output in an L2 is thought to force learners to move from semantic processing to syntactic processing (Kowal & Swain, 1997).

ある言語形式をどのように文中で使用したらいいのかを考える



3. メタ言語的機能

This is a **watch** that my **father** **gave** me
for my **birthday**.

アウトプット

言語形式に対する正確な知識を求める
言語形式の使い方について考える

アウトプットの機能：確認

1. 気づき機能

(the Noticing Function)

2. 仮説形成・検証機能

(the Hypothesis Formulation and Testing Function)

3. メタ言語的機能

(the Metalinguistic Function)

アウトプット・インプット活動



香川大学
教育・学生支援機構

伝えたい意味内容



noticing a hole

アウトプット(1)



関連したインプット(モデル)



noticing a form

アウトプット(2)(1週間後)



noticing a hole と noticing a form が言語形式の保持にどのように影響を与えるのかを明らかにする試み

岩中 (2008a, 2008b, 2012)

Iwanaka (2009)

Iwanaka & Takatsuka (2006, 2007, 2010)



文生成(output)に伴う2つの心的作業

1. 言語的実現のために必要とされる言語形式へのアクセス
2. ある言語形式を文中においてどのように使用すべきかについて検討

学習者のアウトプットプロセス



言語形式へのアクセス

「貼る」は英語で何？

「壁」は英語で何？

学習者のアウトプットプロセス



言語形式の使い方

進行形だから -ing？

“on the wall”かな？

A girl is putting a
poster on the wall.

学習者のアウトプットプロセス

2つの心的作業

1. 言語形式へのアクセス

どんなアウトプットでも生じる

語彙的問題は最初に認識される

例) picture description・和文英訳

ストーリー作成

学習者のアウトプットプロセス



香川大学
教育・学生支援機構

2つの心的作業

2. 言語形式の使い方について検討

学習者が **syntactic processing** を行っている

前置詞の使い方・語順・共起関係

動詞の形態 (verb form)・文法形式

学習者のアウトプットプロセス



香川大学
教育・学生支援機構

重要

1. 英語が苦手な学生は言語形式へのアクセスだけで注意資源 (attentional resources) を使ってしまう、言語形式の使い方の検討ができない。
2. 言語形式の使い方についての検討は言語形式の保持を促進する (中間言語の成長に貢献)。

望ましいアウトプット活動

学習者が言語形式の使われ方に注意を払うことを促すアウトプット活動

ディクトグロス (dictogloss)

教師がパラグラフを読み，学習者がペアまたはグループでそれを再生する活動。学習者は話し合う際に，文法（言語形式の使われ方）に焦点を置くことが多い。

望ましいアウトプット活動



香川大学
教育・学生支援機構

読解・聴解の後で理解した内容を要約したパラグラフを用いてディクトグロス (dictogloss) を実施

P: **P**resentation

C: **C**omprehension

P: **P**ractice

P: **P**roduction (この段階で実施)

望ましいアウトプット活動

Outdoor activities such as horse-riding and swimming with dolphins can improve our health. Riding helps develop our muscles, particularly those that are used in walking, so is useful therapy for people with limited mobility. Swimming with dolphins stimulates our body chemistry and our brains, so is great therapy for children with learning difficulties. Contact with animals can even help us all to live longer and happier lives. (*BBC Documentary: Natural Remedies*より)

望ましいアウトプット活動

1. 教師による音読(2回)
 - 一度目はメモを取らずに聴く
 - 二度目は聴きながらメモを取る
2. ペアでテキスト再生
3. モデル配布(音読したテキストを配布)
4. モデルを見て気づいた点を箇条書きで記述して提出
5. (学習者の気づきの内容をチェック)

望ましいアウトプット活動



香川大学
教育・学生支援機構

キーワードからテキスト再生 (retelling)

horse-riding

swimming with dolphins

people with limited mobility

children with learning difficulties

contact with animals

longer and happier lives

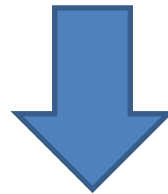
望ましいアウトプット活動

参考図書

様々なアウトプット活動についての情報が満載です。

伊東治美(編著).(2008).『アウトプット重視の英語授業』東京:教育出版

授業で日常的に実践できる活動
dictogloss・retelling



学習活動としてのアウトプット

もたらされる効果

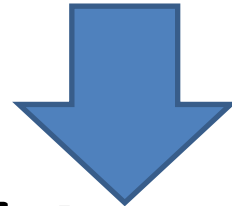
学習者が言語形式の使われ方を意識
するようになる！

プロジェクトとしてのアウトプット

essay writing ▪ presentation ▪ speech

- 自分の気持ちや意見を英語で表現する機会
- 総合的な活動
- 既存知識を総動員して主体的に取り組む活動
- 知識の統合をもたらす
- 達成感を感じさせることができる
- (教師の英語力を向上させる?)

そんなことができるはずないという高い目標を設定しそれができるようにしてやるのが教師の務め。それができた時、生徒や学生は教師を信頼し、次への期待をする(田尻, 2009, p. 111)。



プロジェクトとしてのアウトプット

学習活動としてのアウトプット

達成感を感じることができる学生主体のアウトプット（プロジェクトとしてのアウトプット）を成功させるために日常的に行っている。

学習者の注意を言語形式の使い方に向けてするために日々の授業において実践している。

学習活動としてのアウトプット



言語形式の使われ方を意識 (syntactic processing)



アウトプットの質向上



プロジェクトとしてのアウトプットが成功



達成感(動機づけの向上)

References (1)

- Iwanaka, T. (2009). *Roles of output and noticing in English language learning: Effects of exposure to relevant input immediately after output on the incorporation of linguistic forms*. Unpublished doctoral dissertation, Hyogo University of Teacher Education, Japan.
- Iwanaka, T., & Takatsuka, T. (2006). Influences of attention and noticing on second language acquisition. *Annual Review of English Language Education in Japan, 17*, 21-30.
- Iwanaka, T., & Takatsuka, T. (2007). Roles of output and noticing in second language acquisition: Does exposure to relevant input immediately after output promote vocabulary learning? *Annual Review of English Language Education in Japan, 18*, 121-130.
- Iwanaka, T., & Takatsuka, T. (2010). Effects of noticing a hole on the incorporation of linguistic forms: Cognitive activities triggered by noticing a hole and their effects on learning. *Annual Review of English Language Education in Japan, 21*, 21-30.
- Kowal, M., & Swain, M. (1997). From semantic to syntactic processing: How can we promote it in the immersion classroom? In R. Johnson, & M. Swain (Eds.), *Immersion Education: International Perspectives* (pp. 284-309). Cambridge, U.K.: Cambridge University Press.
- Swain, M. (1995). Three functions of output in second language learning. In G. Cook, & B. Seidlhofer (Eds.) *Principle and practice in applied linguistics: Studies in honour of H.G. Widdowson* (pp. 125-144). Oxford, U.K.: Oxford University Press.

References (2)

- 伊東治美(編著).(2008).『アウトプット重視の英語授業』東京:教育出版
- 岩井千秋.(2000).『第二言語使用におけるコミュニケーション方略』広島:溪水社.
- 岩中貴裕.(2008a).「アウトプットの直後に関連したインプットに触れるというプロセスが文法形式の保持に与える影響」『中国地区英語教育学会紀要』, 第38巻, 11-20.
- 岩中貴裕.(2008b).「日本人英語学習者の発話修正能力の発達」『神戸女子短期大学論攷』, 53, 9-28.
- 岩中貴裕.(2012).「学習者の中間言語の発達に貢献する英語の授業」『香川大学教育研究』, 9, 77-88.
- 田尻悟郎.(2009).『(英語)授業改革論』東京:教育出版.

(教材)

- Sato, K., Lia, S., Rowland, P., & Mateer, B. (2006). *BBC documentary: Natural remedies*. Tokyo: Pearson Kirihara.



香川大学
教育・学生支援機構

Thank you for your attention.